



ジャングルジムへ…避難場所

スタッフルームの黒板の目立つところに「なにかたいへんなことがおきたら…ジャングルジムへ」と書いてあります。これについて子どもに聞かれました。…“地震や火事が起きたとき避難してジャングルジムの近くに集合するということですよ”と答えました。去年秋にココフレンドで地震を想定して避難訓練をした時ジャングルジムに集合したので、参加した児童はすぐに納得したと思います。しかし何か大変なこと＝災害は地震や台風に限りません。落雷などに対しては頑丈な建物の中にいた方が安全です。その時の状況に応じた避難のし方を適切に考えなくてははいけません。放課後だと大人の指示が聞けない（届かない）場所に居る場合もあります。常日頃から、防災意識を高めて、避難の方法を自分で判断できるようにしたいものです。

夏休みのココフレンド

今年の夏休み、東北ココフレンドは昨年に引き続き終日実施で24日間開室しました。午後はシルバー人材センターのスタッフが入って盛り上げてくれました。

<参加人数>

24日間の参加状況を集計してみたところ、毎日の平均は78.5人で、昨年の平均66人と比べてかなり多くなりました。その内、終日参加が48.7人で、全体の62%でした（午前のみ35%・午後のみ3%）。最多は7月21日（金）の131人で、最少は8月16日（水）の28人でした。

<イベントさまざま>

7月28日（金）の午前は今年も伊藤友晃先生をお招きしての音楽会を行いました。その午後は放課後児童保育室が企画したパフォーマンスショーに参加しました。演奏や大道芸などを楽しみました。8月4日（金）には初めてのイベントとして学生さんたちが来て一緒にゲーム等で遊びました。18日（金）には工作教室として紙とセロハンでステンドグラスを作りました。新しく卓球教室を実施したほか、お話会や紙芝居・ラケットテニスも昨年同様に行いました。この卓球については、卓球台を毎日体育館に用意したこともあって取り組む子が増え、みんな腕を上げたようです。第2スタッフルーム（1-1）のテレビでアニメを見たり、高校野球の観戦もしました。

<最終日のお楽しみ会>

100人ほどの参加者が4組に分かれて、体育館で綱引きとリレー競走の対抗戦を行いました。その後、スタッフのかき氷屋さんが作ったかき氷を、赤や青のシロップをかけて頂きました。何度も並んでお代わりする子、中には7杯食べた子もいたようです。

スタッフの変更

現在、東北ココフレンドにはスタッフが十数名いて、その内の4～5名が日々の担当として活動しています。開設当初の2013年の4月からずっと在籍しているスタッフも5名程います。ところで、この夏に若干の異動がありました。スタッフの依田さん、石田さんはこの度大和田ココフレンドに移りました。長い間大変お世話になりましたが、大学生の小山 美南子さん、雨宮 光さん、松山 千夏さんが新しく仲間に加わりました。どうぞよろしくお願いします。

秋のココフレンド

運動会が近づき、校庭から練習に励む元気な声が聞こえてきます。運動会の関係で、ココフレンドの開室の日時が多少変わりますのでお知らせします。

9月15日（金）：運動会準備のためお休み

9月19日（火）：8時45分～正午まで

振替休業日ですがココフレンドは開室します。夏休みと同じように体育館側から出入りします。

9月20日（水）～雨で延期された運動会を行う場合でも給食のある日は開室します

10月30日（月）：8時45分～正午まで

*この日は振替休業日ですが開室します。